

けんみん文化祭ひろしま '17 文芸祭に 入選しました！

いで
した
の報告

平成 30 年 1 月吉日

平成 29 年 12 月

<けんみん文化祭ひろしま '17>の文芸祭にて、
デイサービス「いでしたの光」のお客様2名様作品が入選しました！
毎年いでしたでは、デイのレクリエーションを通じて
けんみん文化祭に応募する作品作りに取り組んでいます！

《けんみん文化祭ひろしまとは》
文芸に親しむ人々から作品を募集し、発表、交流の機会を設けることで、
文芸への理解を深め、広島県の文化を高める祭典です。

俳句の入選おめでとうございます！



A 様: 俳句入選

入賞したお気持ちは…

A 様: とてもありがたい気持ちです。
反面、私なんか賞ってよいのかしら？
って気持ちもありますね。



B 様: 俳句入選

入賞したお気持ちは…

B 様: そんなに大した事じゃないわよ？
(いやいや！大した事ですよ！！: 職員)

【作品背景】

初めて「いでしたの光」
に行った時、リハビリを
しながら見た秋桜がと
ても印象的でしたので、
題材にしました。

風鈴を下宿に吊れと子に持たす

八十を生きて諷詠月の秋

リハビリの庭をいろどる秋桜

A 様

川底に今なほ瓦礫原爆忌

風紋は風の匠や鱗雲

風に意を通はせてをり吾亦紅

西の空うさぎのきえる朝の月

吊し柿もがれし裾の縄のれん

B 様

昭和から被爆電車や爆心地

風鈴の風に預けてゐる音色

《入選作品》

【作品背景】

我児が幼い時、手の届く
吊るし柿だけ食べてい
ました。柿のついていな
い様子が縄のれんの様
に見え、表現しました。

作品は冊子に！